

平成28年度学校経営・運営ビジョン

【本校の使命】

- 本校は、次の使命を担っている。
- 1 生涯学習の基盤づくり
 - 2 次世代人材の育成の場
 - 3 児童の自己実現の場

【平成27年度からの課題】

- 活用力の育成 自己肯定感の向上
- 地域の教育力を生かした授業の改善充実
- 学習習慣の確立と学習意欲の向上
- 体力向上と肥満傾向改善、う歯治癒率低下

児童	目標 → 活動 → 達成感 → 意欲
教師	意欲付け→支援→評価（称賛・励まし）

児童像

田村市立古道小学校

教育目標

夢や希望を持ち、めあてに向かってねばり強く学び続ける子

- ◎ 進んで学ぶ子ども
- ◎ 思いやりのある子ども
- ◎ たくましい子ども

平成28年度 教育テーマ
チ ム 古 道 ・ オ ー ル 都 路

平成28年度スローガン「元氣・本氣・根氣」

- ・心身ともに健康で、強い意志をもって最後まで全力を尽くす
- ・自分の居場所（学校・家庭・地域）に自信と誇りをもって学ぶ

【教育推進のキーワード】

- ◇日常を大事に！ ・当たり前のことを当たり前に思っで当たり前に行動できる ・継続は力なり
- ◇点検と検証！ ・身に付いた力を子どもの姿を通して見極める ・点検や評価なくして改善・充実はない。
- ◇気配り・心配り！ ・変容をとらえる目を磨く ・声を運ぶ、足を運ぶ、心を運ぶ

【田村市の教育10のキーワード】から今年度の重点項目

- ⑨ 愛郷心
 - ・郷土を誇りに思える教育の創造
- ② 共生と連携と評価
 - ・家庭や地域、幼小中の連携による教育推進
- ⑥ 基礎基本の定着と活用力の育成
 - ・習得したことを活用できる授業

【めざす教師像】

- 「わかる・できる」授業の実践に努め、子どもの力を確実に伸ばすことができる教師
 - 子どもの目線に立ち、そのよさを認め、温かさで厳しさで指導できる教師
 - 常に自己研鑽に努める教師
 - 心身共に健康で、教育愛と使命感に燃える教師
-
- 教職員一丸となって不祥事防止に努める学校

進んで学ぶ子ども

思いやりのある子ども

たくましい子ども

具体的な手立て

めあてに向かって共に学び合い、生き生きと学習する子どもを育てます。

生命を大切にし、相手の立場を考えて行動できる子どもを育てます。

めあてに向かって、最後までやりぬき健康・体力向上に取り組む子どもを育てます。

<分かる・できる授業の実践>

- 付ける力を明確にし、めあてとまとめの整合性を図った授業を実践します。
 - ・ 学習課題や発問の吟味、板書の工夫（授業改善チェックシートの活用）
 - ・ 1単位時間の学習過程及び単元計画の工夫
- 言語活動の充実を図り、思考・判断・表現力を高めます。
 - ・ 記録、説明、紹介、討論等の積極的導入、ノート指導の充実
 - ・ 学び合う場の設定（合同学習、交流学习の推進）
- 基礎的・基本的な学習内容を定着させ、活用力の育成に努めます。
 - ・ 定着確認シートやフォローアップシート等の活用
 - ・ 少人数のよさを生かした個に応じた指導やT T・習熟度別学習の推進
- 外国の文化に触れさせ、英語教育のさらなる充実を図ります。
 - ・ A L Tの活用 ・ 全校英語集会（イングリッシュタイム）
- 授業を支える日常の活動を充実させます。
 - ・ 新聞記事の活用 ・ 発声・発音の訓練（音読等）

<学習習慣の確立>

- 家庭と連携した家庭学習の習慣化を図ります。
 - ・ 学習シラバスや学習プログレス（学習計画表）の改善
 - ・ 「みやこじっ子の学習と生活」「田村っ子の家庭学習のすすめ」の活用
- 基本的な学習の仕方を身に付けさせます。
 - ・ 学習相談の機能の充実 ・ スタートカリキュラムの実践

<読書指導の充実>

- 本に親しむ児童の育成を図ります。
 - ・ 毎朝の「読書タイム」や全教師による読み聞かせの実施
 - ・ 図書室の環境整備と活用指導
 - ・ 図書委員会活動の活性化、必読書読破、親子読書

《運営・指導体制の充実》

- 特別支援教育の充実及び避難生活等による児童の心のケア
 - ・ 個別の指導計画、巡回相談の活用、S C、S S Wの活用
- 危機管理意識の高揚と組織的対応
 - ・ 各種委員会の活性化、校内規程の周知、メール配信システム
- 教育環境の整備（放射線にかかわる不安払拭等）
 - ・ 放射線量測定と情報提供、個人放射線量計携帯、除染等
- 学校統合準備体制の整備と推進

<道徳教育の充実>

- 自己存在感や自己決定の場を大切にし、人間的な触れ合いを深めることのできる活動を展開します。
 - ・ 縦割り活動の充実
 - ・ 生命尊重に関する教育の充実
- 思いやりの心や豊かな人間性、社会性を育みます。
 - ・ 保護者参観での道徳の時間の授業公開
 - ・ 道徳の時間における県や市等の資料の活用及び地域人材の活用
 - ・ 体験活動を生かした道徳教育の充実

<生徒指導の充実>

- 互いのよさや個性を認め合える学級・学校づくりに努めます。
 - ・ Q-Uテストの活用
 - ・ 異学年交流活動や都路町内幼小中学校との交流学习の充実
- 家庭と連携して規範意識や節度ある生活習慣の向上に努めます。
 - ・ 「みやこじっ子の1日」の遵守
 - ・ 田村っ子のルール10の実践
 - ・ あいさつ運動の実施
- いじめ・不登校の未然防止と早期対応に努めます。
 - ・ 校内生徒指導定例会の定期的な開催
 - ・ 保護者や児童との教育相談の充実

<体験的な活動や故郷を愛する心を育む教育の推進>

- 地域のよさに気づき、故郷の自然や文化・伝統を愛する心を育てます。
 - ・ 地域学習（総合的な学習や生活科：和太鼓継承、農園活用等）
 - ・ 学校行事等による地域の人たちとの交流

《家庭、地域、関係機関等との連携強化》

- 積極的な情報公開と地域教育力の活用
 - ・ 学校便り、H P、学校評議員会、学校評価
 - ・ 地域人材リスト作成、地域団体との連携
- 幼・小・中連携の推進
 - ・ 児童生徒の交流活動、教職員合同研修
- P T A活動の充実
- 学校閉校準備実行委員会との連携

<体力の向上>

- 運動の日常化を図り、年間を通して体力づくりができるようにします。
 - ・ 体育的行事と連動させた運動環境の整備
 - ・ 業間等の活用（マラソンやなわとび運動など）
- 児童が目標に向けて努力することを通して、体力の向上を目指します。
 - ・ 教科体育の充実（運動身体プログラムの確実な実践）
 - ・ 学習カードの活用 ・ 体育的行事との連動

<健康教育の推進>（※自分手帳や食環境整備事業の効果的活用）

- 衛生面に関心を持たせ、基本的な生活習慣を身につかせます。
 - ・ 清潔検査の定期的実施
- 保護者との連携を図りながら、食の指導や肥満指導の充実を図ります。
 - ・ 食に関する指導の充実 ・ 縦割り班での全校給食の実施
 - ・ 朝食摂取率100%運動の推進 ・ 肥満度標準95%
- むし歯の予防や治療を推進します。
 - ・ イエテボリ法による歯磨き指導の徹底
 - ・ 家庭や歯科衛生士、校医と連携 ・ むし歯治癒率100%

<安全教育の徹底>

- 児童が安全に登下校できるようにします。
 - ・ 通学路や危険箇所の確認 ・ スクールバスの乗車指導
- 放射線に関する正しい知識を身につけさせるため、放射線教育の充実を図ります。
 - ・ 文科省や県の資料の活用 ・ 6年間を見据えた放射線教育計画の改善
- 防災教育や減災教育を推進し、児童が自ら安全な生活を心掛けて生活できるようにします。
 - ・ 安全教育の指導の充実（避難訓練、不審者対応学習）

《教職員の資質向上》

- 実践的指導力の向上
 - ・ 校内研修の充実（課題研修、外部講師招聘）
 - ・ 目標管理制度の活用
- 不祥事絶無に向けた取組
 - ・ 服務倫理委員会の活性化
 - ・ メンタルヘルスの充実（孤立化防止等）

学校評価

本年度の取り組みについて、年2回保護者の方々に評価していただき、学校運営の改善に生かします。（重点目標の到達状況、児童の家庭での学習・生活）